

防災ハザードマップを更新しました

問 総務課防災危機管理室 ☎⑤ 6703

平成26年度版の「洪水ハザードマップ」と「防災マップ」を更新し一つにまとめ、今月号と一緒に配布しています。

普段から洪水浸水区域や土砂災害警戒区域を確認し、「自らの命は自らが守る」という意識を持って行動しましょう。ぜひ、手に取ってご覧ください。

主な変更箇所

- ①奥入瀬川洪水浸水区域を見直しました。
- ②危険な区域に指定された町内会を表示しています。
- ③新たに避難所を3カ所指定しました。
休屋地区→十和田湖観光交流センター「ぷらっと」
焼山地区→八戸市民保養所洗心荘
藤島、伝法寺等地区→道の駅とわだ
- ④避難情報に警戒レベルを追記しました。
(警戒レベル3または4は避難準備、または避難しましょう)



防災行政無線の戸別受信機 (防災ラジオ) を貸与します

現在、市では本年度からの2カ年で同報系防災行政無線の整備を進めています。この防災行政無線は、災害が発生した場合、あるいは発生する恐れがある場合に、各地域に設置する屋外のスピーカーや、戸別受信機(防災ラジオ)を通じ、避難情報などを伝えるものです。

本年度は主に、法量・奥瀬・沢田地域の一部を整備し、令和2年度は残りの市内全域で整備を行います。

戸別受信機(防災ラジオ)については、高齢者のみの世帯や障害のある人など、一定の条件を満たす世帯を対象に無料で貸与します。



標準型防災ラジオ

文字表示付き
防災ラジオ

※本年度は、防災行政無線が一部供用開始する法量・奥瀬・沢田地域の対象世帯への貸与となります。対象世帯へは、市から案内文書を郵送します。その他の地域の対象世帯への貸与は、令和2年度となります。

防災ハザードマップ および 防災行政無線 の説明会を開催します

更新された防災ハザードマップおよび防災行政無線について、法量・奥瀬・沢田地域を対象に説明会を開催します。

残りの市内全域については、4月以降、順次、説明会の開催についてお知らせします。

説明会開催日程 ※説明会当日は、配布している防災ハザードマップを持参ください。

とき	ところ	対象地区
2月17日(月)	西コミュニティセンター	法奥小学校区 中川原、新川原、下川目、仙ノ沢、上川目、小沢口、生内、中ノ渡、百目木、山口、両泉寺、法量、中里、川代、山鳥・有備、長沢上り、段新、川口、立石、漆畑、冷水・道交、栃久保、高田、淵沢、大畑野、焼山、十和田湖温泉、片貝沢
19日(水)		沢田悠学館
2月18日(火)	沢田小学校区 館・芦名沢、水尻、向村、太田、太田川原、二ツ家、田屋、下洗、三日市、深堀	
20日(木)	十和田湖小・中学校	
2月21日(金)		十和田湖小学校区 休屋、宇樽部
25日(火)		